

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月、4月、5月が臨時休業となり、夏休みが短縮されました。また多くの行事が中止や延期、縮小になるなど例年のないスタートとなりました。そんな中でも、子どもたちはマスクの着用や手洗いの徹底など感染防止に心がけながら毎日元気一杯に過ごしています。

2学期の始まり

朝礼は放送で行っています。2学期の学級委員の認証は校長先生が各教室に出向き、直接手渡しました。現在は各教室と校長室を結ぶオンラインでの朝礼に移行中です。



児童会の活動

コロナ禍のなか、一堂に会して集会を行うことができないので、何とか楽しい時間を全校で過ごすことはできないかと放送室と各教室を結んでできるゲームを児童会が企画しました。「あいさつすごろく」や「旗あげゲーム」など、全校で楽しい時間を共有することができました。



ちょボラ

6年生では、週に1回程度「ちょボラ」(ちょこっとボランティア)活動を行っています。「学校をよくするために」、「全校を楽しませるために」どのようなことが今できるのかを話し合い、目的を共有した仲間とともに活動する時間です。学校の畑の草取りや体育館のステージの清掃、1年生が喜びそうなおもちゃを作りプレゼントするなどさまざまな活動をしています。



十西小の「新型コロナウイルス感染症予防」

昨年度末からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、3月、4月、5月と臨時休業が続きました。6月からの十西小の新型コロナウイルス感染症予防の取り組みについて紹介します。

授業・給食



「密」を避けるため、教室の机は離して配置しています。マスクだけでなくフェイスシールドを時々使ったり、夏のエアコンも教室の換気をしながら使用しました。体育館で行う授業も換気に配慮しています。給食も、友達と向かい合っておしゃべりしながらのんびりと食べたいですが、「with コロナ」の間は、しばらく我慢です。

朝礼・児童集会



全校児童全員が体育館に入って過密になること避け、朝礼や児童集会は「Zoom」を利用してオンラインで行っています。上段はオンライン朝礼の様子です。校長先生のお話などは会議室から行い、児童スピーチは教室からタブレットPCのカメラに向かって行います。下段はオンライン集会「十西小先生 3択クイズ」の様子です。児童会役員が会議室から全校の児童に問題を出しました。

登下校



毎朝、必ず体温を測り体調が悪い場合は、学校をお休みします。6月以降、発熱などでお休みする場合は、「欠席」ではなく「出席停止」の扱いです。朝、登校したら昇降口で、まず「健康観察記録カード」を提出します。忘れた児童は職員がすぐに検温し、異常がなければ教室に向かいます。夏休みが短くなり、その分増えた7月、8月の授業日は、原則傘さし登下校、遠くから通っている通学団には下校時の臨時通学バスが出ました。